



安全のために必ずお守りください。

警告

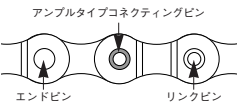
“メンテナンスの頻度は、ライディングの状況により異なります。チェーンを適切なチェーンクリーナーで定期的に洗浄してください。錆び落とし等のアルカリ性、あるいは酸性の洗浄液は決して使用しないでください。これらを使用するとチェーンが破損し、重傷を負う恐れがあります。”

- ナロータイプチェーンは必ずアンブルタイプ・コネクティングピンで連結してください。
- 2種類のアンブルタイプ・コネクティングピンがありますので、ご使用前に必ず下記の表でご確認ください。アンブルタイプ・コネクティングピン以外のコネクティングピンやチェーンに適合していないアンブルタイプ・コネクティングピンおよび工具を使用されますと十分な連結力が得られずチェーン切れやチェーン飛びを起こす場合があります。

チェーン	アンブルタイプ コネクティングピン	工具
CN-7701 / CN-HG93 の様な9段対応 スーパーナローチェーン	 シルバー	TL-CN32/TL-CN27
CN-HG50 / CN-HG40 の様な8、7、6段対応 ナローチェーン	 ブラック	TL-CN32/TL-CN27

- スプロケット構成の変更などでチェーンの長さを再調整する必要がある場合は、アンブルタイプ・コネクティングピンおよびエンドピンで連結されていない箇所まで切断してください。アンブルタイプ・コネクティングピンやエンドピンで連結された箇所まで切るとチェーンを損傷します。

- 乗車時に衣服のすそがチェーンに巻き込まれないように注意してください。転倒することがあります。
- チェーンの伸び具合や損傷がないかどうか点検してください。
- 伸びたり損傷があった場合には交換してください。チェーンが切れて転倒することがあります。
- クランクやペダルは定期的に締付けトルクを確認することが重要です。約100km走行毎に締付けトルクを再確認してください。締付けトルクが弱いと、クランクやペダルがはずれ、転倒して重傷を負う場合があります。
- 乗車前にクランクに亀裂が無いかどうか確認してください。クランクが折れて転倒することがあります。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。その際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。またボルトやナット等が緩んだり、破損しますと突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- 製品を取付ける際は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。調整が正しくない場合、チェーン外れ等の発生により、突然に転倒して重傷を負う場合があります。
- 取扱説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。



アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

アンブルタイプコネクティングピン

エンドピン

リンクピン

チェーン

機能を十分に発揮させるために、次のラインナップによる使用を推奨いたします。

スピード	右	8段 SIS	7段 SIS
	左	3段 SIS	3段 SIS
ラビッドファイヤープラス	SL-M310-L		
アウターケーブル	OT-SP40		
フロントディレイラー	FD-M311 / FD-M310 / FD-M190-3 / FD-M190A / FD-M191		
フロントチェーンホイール	FC-M361 / FC-M361-8 / FC-M311 / FC-M311-8 / FC-M171 / FC-M131		
ボトムブラケット	BB-UN26 (-K) / BB-ES25 (-K)		
チェーン	CN-HG50 / CN-HG40		
ケーブルガイド	SM-SP17 / SM-BT17 / SM-SP18 / SM-BT18		

仕様

フロントディレイラー	X = OK			
モデルナンバー	FD-M311 / FD-M310	FD-M191	FD-M190-3	FD-M190A
ノーマルタイプ	X	X	X	X
トップルートタイプ	X	X	X	X
キャパシティー	20T	20T	18T	18T
トップーミドル ミニマムキャパシティー	10T	10T	8T	8T
取付けバンド径	S, M, L	S, M, L	S, M, L	S, M, L
チェーンステイアングル(α)	63°- 66° / 66°- 69°	63°- 66°	66°- 69°	
対応チェーンライン	47.5 / 50 mm	47.5 / 50 mm	47.5 / 50 mm	47.5 / 50 mm
取付けバンド径：S [28.6 mm]、M [31.8 mm]、L [34.9 mm] (S、Mの場合はアダプターを使用します。)				

フロントチェーンホイール

モデルナンバー	FC-M361 / FC-M311	FC-M361-8 / FC-M311-8	FC-M171 / FC-M131	FC-M171 / FC-M131
ギア歯数構成	42T-32T-22T 48T-38T-28T	42T-32T-22T	48T-38T-28T	42T-34T-24T
ギア取付ピッチ径	—	—	—	—
クランク長さ (mm)	170 mm, 175 mm	170 mm, 175 mm	170 mm	170 mm
ペダル取付ネジ寸法	BC 9/16" × 20山 (英ネジ)			
対応フロントディレイラー	FD-M311 / FD-M310	FD-M191	FD-M190-3 / FD-M190A	
対応チェーンライン	50 mm	47.5 mm / 47.5 mm + t*		
対応ボトムブラケット	BB-UN26 (-K)	BB-ES25 (-K)	BB-UN26 (-K)	BB-UN26 (-K)

ボトムブラケット

モデルナンバー	BB-UN26 (-K)	BB-UN26 (-K)	BB-ES25 (-K)
軸長	123 mm	122.5 mm	126 mm
チェーンライン 47.5 mm	—	D-NL	—
チェーンライン 50 mm	LL123 (K)	—	126 (K)
チェーンライン 47.5 mm + t*	—	D-NL K	—
ワッネ寸法	BC 1.37 × 24山 (68. 73 mm)		

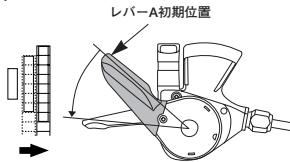
* t = チェーンケースステアの厚み (1.5 -- 2.1 mm)

変速操作方法

レバーA、Bとも、変速完了後指を離すと必ずレバー初期位置に戻るようになっています。レバー操作時には、必ずクランクを回しながら操作を行ってください。

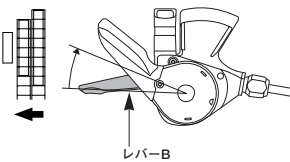
小ギアから大ギア方向への変速 (レバーA)
1回の操作で小ギアから大ギア方向へ一段変速します。

例：中間ギアから最大ギアへ



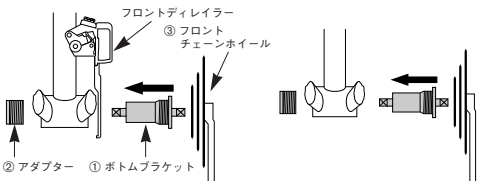
大ギアから小ギア方向への変速 (レバーB)
1回の操作で大ギアから小ギア方向へ一段変速します。

例：最大ギアから中間ギアへ



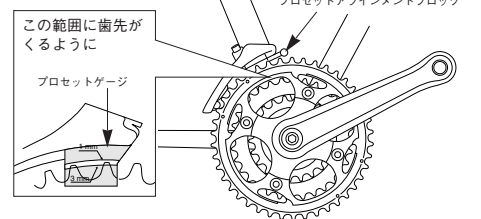
フロントディレイラー、ボトムブラケット、フロントチェーンホイールの取付け

- 専用工具(TL-UN65、TL-UN74-S)を使用して、図の向きで
- ① ボトムブラケット、フロントディレイラーを取付けます。
 - ② アダプターを取付けます。
 - ③ コッタレスクランク専用工具 (TL-FC10) を使用して、フロントチェーンホイールを取付けます。



アダプター/ボトムブラケット締め付けトルク：
50~70 N・m (500~700 kgf・cm)
フロントチェーンホイール締め付けトルク：
35~50 N・m (350~500 kgf・cm)

図のように調整し、フロントディレイラーを取付けてください。このときプロセットアライメントブロックをはずさないでください。

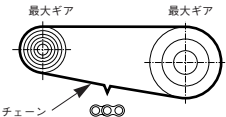


チェーンガイド外プレートの平らな部分が大ギアの真上の位置で大ギアと平行。5mmアレンキーを使用して固定します。

締め付けトルク：
5~7 N・m (50~70 kgf・cm)

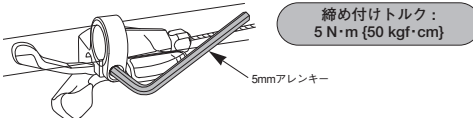
チェーンの長さ

フロント、リア共に最大ギアにチェーンをかけた状態で2リンク加えてください。



シフティングレバーの取付け

ハンドルグリップは最大外径がφ36mm以下のものをご使用ください。



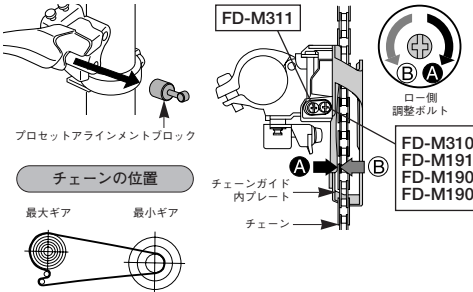
- ブレーキ操作と変速操作に支障をきたさない位置に取付けてください。
- ブレーキ操作に支障をきたす場合は組合わせ使用しないでください。

SISの調整

必ず次の順序で行ってください。

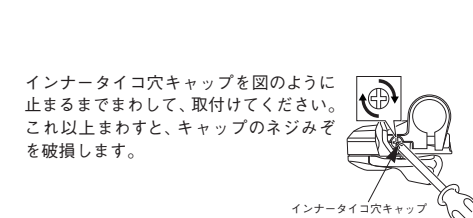
1. ロー側の調整

まずプロセットアライメントブロックをはずしてください。次にチェーンガイド内プレートとチェーンの隙間を0~0.5mmにセットしてください。



2. インナーケーブルの取付と固定

レバーBを2回以上操作して、レバー位置がローの位置にセットされているのをインジケーターで確認します。インナータイコ穴キャップを取り外し、ケーブルを取付けます。



インナータイコ穴キャップを図のように止まるまでまわして、取付けてください。これ以上まわすと、キャップのネジみぞを破損します。

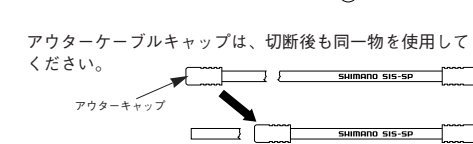
インナーケーブルの通し方向

アウターケーブルの刻印側からインナーケーブルを通してください。ケーブル効率維持のため、刻印側にグリスが封入されています。



アウターケーブルの切断

アウターケーブルを切断する場合には刻印の反対側を切断してください。切断後の端面は、外側を真円に戻し、穴の内側を整えてください。

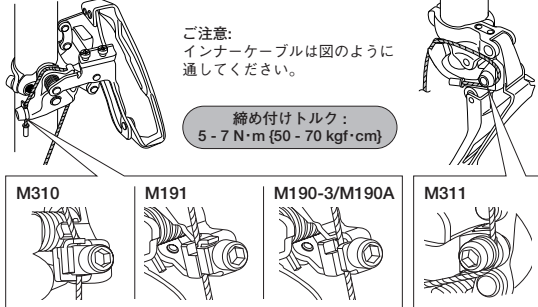


アウターケーブルキャップは、切断後も同一物を使用してください。

5mmアレンキーを使用して、ワイヤー固定ボルトを締め付けます。不要なケーブルを切断し、エンドキャップを取付けてください。

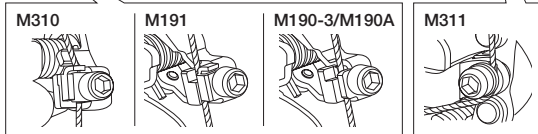
< FD-M310/M191 /M190-3/M190A >

< FD-M311 >

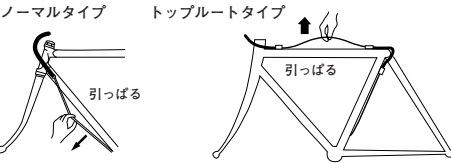


ご注意：
インナーケーブルは図のように通してください。

締め付けトルク：
5 - 7 N・m (50 - 70 kgf・cm)

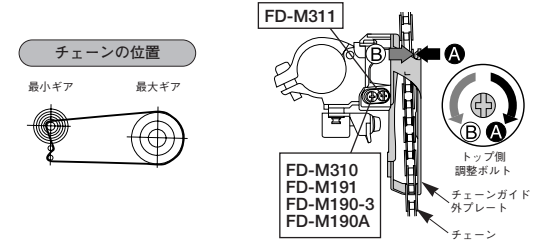


図のようにケーブルの初期の伸びをとった後、再びフロントディレイラーに固定しなおします。



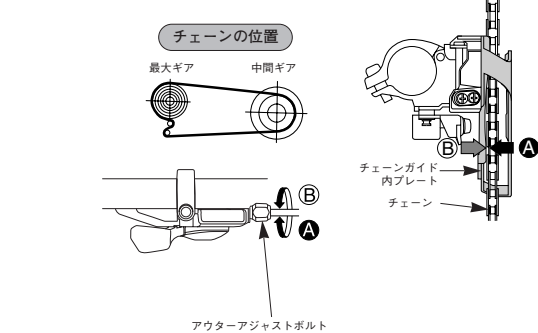
3. トップ側の調整

チェーンガイド外プレートとチェーンの隙間を0~0.5mmにセットしてください。



4. ミドルギアの調整

チェーンをリアスプロケットの最大ギアにセットし、フロントはミドルギアにいった状態で調整します。チェーンガイド内プレートとチェーンの隙間が0~0.5mmになるようにアウターアジャストボルトで調整してください。



5. 変速の確認及び微調整

1~4を終えた後、シフティングレバーを操作して変速の確認をします。(使用しているうちに変速しにくくなった場合も同様です。)

クランク側へチェーンが落ちてしまうとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/4回転ほど締める
中間ギアから大ギアに変速しにくいとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどとず
中間ギアから小ギアに変速しにくいとき	ロー側調整ボルトを時計方向に1/4回転ほどとず
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイラーのインナープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを時計方向に1/8回転ほど締める
チェーンがフロントチェーンホイールの最大ギアの位置でフロントディレイラーのアウタープレートとチェーンが干渉するとき	トップ側調整ボルトを反時計方向に1/8回転ほどとず
大ギアから変速して中間ギアを飛び越えてしまうとき	アウターアジャストボルトを反時計方向に1~2回転ほどとず
中間ギア位置でリアを最大ギアにした場合、チェーンがフロントディレイラーインナープレートと干渉する場合	アウターアジャストボルトを時計方向に1~2回転締める
ボトムブラケット側へチェーンが落ちてしまうとき	ロー側調整ボルトを時計方向に1/2回転ほど締める

ご使用方法

SI-6TC0A-002

フロントドライブシステム

この取扱説明書は、ご購入された自転車に装着されているシマノ製自転車部品の取扱い方法を説明しています。ご購入された自転車およびシマノ製自転車部品以外に関するご質問はご購入先または自転車製造元へのお問い合わせをお勧めいたします。

* 取扱い説明書は以下にてご覧いただけます。

<http://techdocs.shimano.com>

製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。



お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 シマノ

堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577